

あふれでたのはやさしさだった

奈良少年刑務所 絵本と詩の教室



講師

りょう みちこ
寮美千子さん

とき

11月7日(木)

午後2時～4時 (午後1時30分開場)

ところ

枚方市総合文化芸術センター別館
誠信建設工業 メセナホール

定員

先着 150人 (要申込)

申込み
開始日

10月1日(火)午前10時～

※下記のいずれかに、イベント名・参加者全員の
氏名(フリガナ)・電話番号をお知らせの上、お申
し込み下さい。

電話

072-844-8788

FAX

072-844-8799

専用
フォーム



左記QRコードからホーム
ページにアクセスしていただ
き、専用フォームよりお申し
込み下さい。

寮美千子(りょう みちこ)さん

作家・詩人。1955(昭和30)年、東京生まれ、千葉育ち。1986年毎日童話新人賞を受賞してデビュー。2005年、小説『楽園の鳥』で泉鏡花文学賞受賞。2006年、首都圏から奈良市に移住。2007年～2016年、奈良少年刑務所にて「社会性涵養プログラム」で絵本と詩の教室の講師を務める。幼年童話から絵本・純文学・ノンフィクションまで幅広く執筆。関連著書:「空が青いから白をえらんだのです 奈良少年刑務所詩集」(新潮文庫)「名前と呼ばれたこともなかったから 奈良少年刑務所詩集」(新潮文庫)、「あふれでたのはやさしさだった」(西日本出版社)など多数。

講師からのメッセージ

◆奈良少年刑務所で10年にわたって担当した「社会性涵養(かんよう)プログラム 絵本と詩の教室」のことや、そこに携わるようになったきっかけ、このプログラムの中で、最初は心を閉ざしていた子どもたちがどのように変わっていったのかなどについて、お話をしたいと思います。

◆保育(生後6か月から就学前児・先着5人)、手話通訳、要約筆記、補聴システム、点字資料あり。先着順、いずれも無料。ご希望の方は、10月31日(木)までにお申し込み下さい。

◆新型コロナウイルスなどの感染状況の悪化や、その他の事情により、開催中止となる場合は、枚方人権まちづくり協会のホームページに掲載しますので、ご覧ください。(https://www.hirakata-jinken.com)



京阪電車枚方市駅から徒歩約7分



主催：枚方市・特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会

